

CONTENTS

● 委員会活動中間報告	1
● MIDI規格委員会 IMSTA FESTA 2020 報告	2
● 2020楽器フェアオンライン報告	3
● 著作権・ソフト委員会 早稲田大学講義でのオンライン講義について	4~6
● 広報委員会 AMEIの掲示板開設のお知らせ	7
● AMEI会員名簿・MIDI検定2級2次オンライン試験開催のお知らせ	8

### 委員会活動中間報告



**MIDI 2.0 応用ロードマップ**

性能アップ  
精度、規模の向上

将来プロトコル対応楽器

プロファイルマネージ

プロパティプロファイル

AIによる表現サポ

AIデータベース  
AI DAW  
機械学習

4:30PM

AMEI  
MIDI2.0 解説とデモ  
音楽電子事業協会 MIDI2.0 部会  
水本、三浦 (AMEI MIZUMOTO / MIURA)

青字: 対象応用領域 赤字: 技術トレンド



AMEI EUPガイドラインVer1.0掲載

2012-2/17 AMEI改正RoHSセミナー資料 + 追加資料

掲載しました(2012.2.18)

Last updated: 01/18/2021 19:27:30

令和 2 年度第4回(第122回)環境問題研究部会 (R3.01.19 オンライン会議)

開催日時: 令和 3 年 1 月 19 日 (火) [ 第 4 回 環境問題研究部会はオンライン会議とします ]  
開催日時: 令和 3 年 1 月 28 日 (木) [ 第 4 回 製品安全規格部会はオンライン会議とします ]

1月18日までに資料提供をお願いします。  
また、環境部会は1月19日PM1:30~Zoomによるオンライン会議となりますので、  
<https://zoom.us/j/98759759841?pwd=V29yWHhXam5oaUZW5kYSZlTSNSDkQ0T09>  
にてご参加下さい。ミーティングID: 987 5975 9841/パスワード: 676616

環境問題02-42	サウジアラビアのSASO RoHS規則の動向(山東委員)
環境問題02-41	Using the UKNI marking - GOV.UK(片岡委員)
環境問題02-40	韓国「電気・電子製品及び自動車の資源循環に関する法律」改正および施行令の改正案(片岡委員)
環境問題02-38	AU_Consumer Goods Information Standard 2020(片岡委員)



早稲田大学 創造理工学部 2020年度 後期授業「国際コンテンツビジネスと著作権」

Last updated: 01/22/2021 17:06:46

チェック	授業実施日	テキスト	講師	資料
■	2021/01/22	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,01月22日テキスト
■	2021/01/15	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,01月15日テキスト
■	2021/01/08	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,01月08日テキスト
■	2020/12/18	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,12月18日テキスト
■	2020/12/11	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,12月11日テキスト
■	2020/12/04	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,12月04日テキスト
■	2020/11/27	【国際著作権テキスト】	堀江◎	学生配付資料,11月27日テキスト



ROOM 1	ROOM 2	ROOM 3	ROOM 4
PURPLE ROOM	RED ROOM	BLUE ROOM	YELLOW ROOM
4:30PM MIDI 2.0	5:00PM BITWIG	5:00PM INTERNET	5:00PM SONIBLE
5:00PM SONIBLE	5:30PM REVEAL SOUND	5:30PM PRESONUS	5:30PM EASTWEST
5:30PM	6:00PM U-HE	6:00PM IZOTOPE	6:00PM IK MULTIMEDIA

**2020楽器フェア オンライン**  
Musical Instruments Fair Online Japan 2020

今こそ楽器をはじめよう! 音楽は鳴り止まない

2020.12 December 11. 12. 13. 日

楽器フェアとは? 出展者一覧 配信スケジュール スペシャル企画 豪華プレゼント 関連記事・ニュース

**SYNT FES 2020 ONLINE**

MIDI2.0の全てが分かるスペシャルセミナー

2020年に発生した新型コロナウイルスの感染拡大は、2021年に入ってから、緊急事態宣言の再発令や外出自粛要請・出張規制等会員各社含め、社会活動の全てにおいて活動制限を受けていますが、AMEIにおいても昨年度の理事会・幹事会及び総会・各種委員会活動に於いては、対面での会合を自粛し、ほぼ全ての委員会をWeb会議とし、楽器フェア2020/NAMM2021等の楽器Showもすべてオンライン開催となりました。2021年も同様に、理事会・総会等はメール審議にて、また各種委員会会合も、当分はWeb会議での実施とし、MIDI検定試験もオンラインでの実施も検討してまいりたいと思いますので、ご不便をおかけすることになるかと思いますが、しばらくは、タイル状に並んだ画面でお会いしましょう。



**BUY THE SOFTWARE YOU USE**

INTERNATIONAL MUSIC SOFTWARE TRADE ASSOCIATION

CONNECT WITH US:



UPCOMING EVENTS:

**IMSTA FESTA TOKYO**  
December 5, 2020

**IMSTA FESTA RIO**  
December 12, 2020

## IMSTA について

IMSTA 委員会 村上 昇 副委員長

International Music Software Trade Association (IMSTA) は違法コピーを減らすための啓蒙活動を行うことを目的として、"Buy the Software You Use" をスローガンにカナダ、トロントで設立されました。(https://www.imsta.org/) 日本では、2007年9月に財団法人日本音楽教育文化振興会 IMSTA 委員会として日本支部を発足しました。

現在では、世界で約150社のソフトウェアベンダ、ディストリビュータなどが参加しています。

より多くの人々に向けての啓蒙活動とプロモーションの場としてNAMM、MUSIC CHINA、AES などのトレードショーで、IMSTA エリアを展開、多くのソフトウェアベンダーが展示ブースを出展しています。

また、独自に IMSTA FESTA を各国で開催しています。日本では、2011年以降途絶えていた IMSTA FESTA Tokyo を2019年に東京スクールオブミュージック専門学校で開催、12社の出展とソングクリニック、セミナー/ワークショップを行い約500名の来場がありました。

2020年はソウル、North America、ドイツ、東京、リオでオンラインイベントを開催  
https://www.youtube.com/c/ImstaFesta/videos でアーカイブを公開しています。



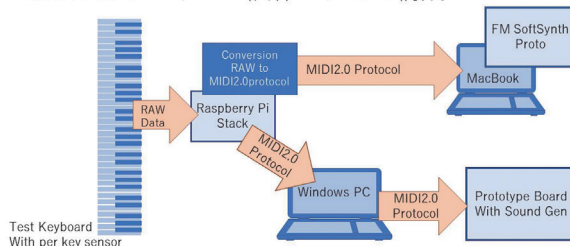


**MIDI 2.0 解説とデモ**  
音楽電子事業協会 MIDI2.0部会

**IMSTA Tokyo 2020 | MIDI2.0 解説とデモ Keynote (音楽電...)**

2万回視聴・2か月前

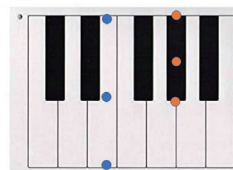
### MIDI 2.0 プロトコル試作 デモの構成



AMEI Association of Musical Electronics Industry

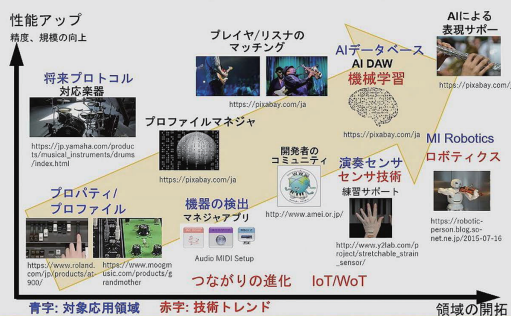
### Note On Message (Attribute)

- ・ノートオン時にペロシティと同時に、鍵盤のどの位置を弾いたかの情報を音源へ同時に送り、音色を変化
- ・鍵盤の位置に応じて、パンを変更させたり、アルペジオパターンを変更



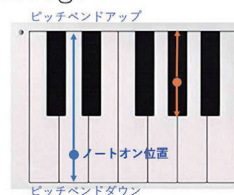
AMEI Association of Musical Electronics Industry

### MIDI 2.0 応用ロードマップ



### Per Note Pitch Bend Message

- ・ノートオンの位置から奥へ指を滑らせるとピッチベンドアップ、手前ではピッチベンドダウン
- ・各キー独立でピッチベンドをかける



AMEI Association of Musical Electronics Industry

## 2020楽器フェアオンライン

Musical Instruments Fair Online Japan 2020

今こそ楽器をはじめよう!音楽は鳴り止まない

2020.12 11.12.13.  
December 日 日 日

## MIDI2.0 のすべてがわかるセミナー実施

一般社団法人日本シンセサイザープロフェッショナルアーツ (JSPA) 上杉 尚史 理事

2020年は日本最大の楽器トレードショー「楽器フェア」が行われる年でしたが、コロナ禍の影響で、当初予定していた東京ビッグサイトでの10月開催を見送り、12月11日～13日の期間にオンラインイベント「2020 楽器フェアオンライン」という形で実施されました。AMEIとしては「2020 楽器フェアオンライン」内に出展の「シンセフェスタ 2020 オンライン」(一般社団法人日本シンセサイザープロフェッショナルアーツが主催)内で、12月13日曜日の12時半より「MIDI2.0のすべてがわかるセミナー」と題し、MIDI規格委員会委員長の飛河氏と、MIDI検定担当の私上杉が動画配信番組に生出演して一般の方へMIDI2.0の現状をアピールしました。

この動画配信の内容ですが、MIDI規格委員会の水本氏、三浦氏が出演するMIDI2.0の解説および新機能のデモンストレーションをまとめた動画を30分程度配信し、その後、飛河氏と上杉でMIDI2.0規格書を示しながら1.0との違いや実際の転送(ビットの内容など)に関する解説を行うという形で進めました。

動画配信プラットフォーム自体の技術的なトラブルもあり、爆発的に視聴を伸ばすことはできませんでしたが、楽器フェア協会公式のレポートでは、97名のリアルタイム視聴が

あったとのことです(基本的にリアルタイム視聴しかできないシステムです)。同時帯の楽器フェアオンライン全体動画視聴者数が637名で、同時に開催されていた動画コンテンツは12とのことですので、平均視聴者数の2倍に迫る視聴者数を獲得したと考えると、「MIDI2.0」への関心の高さが感じられます。

この配信の様式ですが、「シンセフェスタ 2020 オンライン」を主催する「一般社団法人日本シンセサイザープロフェッショナルアーツ」の公式YouTubeチャンネルにてアーカイブを視聴することができます。当日見逃された方、また「MIDI2.0」が現状どのようになっているのかを知りたい方は、是非そちらでご覧いただければと思います。

一般社団法人日本シンセサイザープロフェッショナルアーツ  
公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCjbQZdFrczEPKmTlm7mYukw>

MIDI2.0のすべてがわかるセミナーアーカイブ

<https://www.youtube.com/watch?v=gujCzxpSNMs&feature=youtu.be>

### MIDI 2.0の狙い (改めて)

- MIDI2.0により次の30年間、音楽文化の発展に貢献
- 演奏表現の拡充、さらに、これまでなし得なかった演奏表現の実現
- 電子楽器、音楽制作環境のユーザー体験向上
- 音楽制作のワークフローの改善
- 音楽/楽器業界と他業界との橋渡し・メディアミックス



Topic: MIDI新ロゴ出願中

- MMAとAMEI(音楽電子事業協会)それぞれで出願済  
(2020年6月15日)

MIDI™



# 早稲田大学講義でのオンライン講義について

著作権・ソフト委員会  
副委員長 堀江 康明

## 1. はじめに

2008年以來12年にわたって、著作権・ソフト委員会では、早稲田大学理工学術院と「国際コンテンツビジネスと著作権」という連携講座を実施しております。普段は著作権やコンテンツビジネスの世界と馴染みのない理系学生に対して、著作権法順守の意識を浸透させることによって適切な音楽サービスの使用を促したり、ゲストを招聘して自社の事業を紹介して頂く機会を設けたり、AMEIの活動について理解を広げること目指して取り組んでおります。毎年50～100名の学生が受講をしております。

## 2. 2020年度の講義について

2020年9月より始まりました2020年度秋季講義は、大学の方針により、全面的にオンラインで実施をすることとなりました。他大学では対面授業を実施している学校もありますが、早稲田大学の場合は学生総数が5万人にも上り、対面授業の実施となると5万人が日常的に移動をすることとなり、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から望ましくないため、ほぼすべての講義をオンラインで実施することになりました。オンライン講義自体については、早稲田大学でも数年前からテスト的に行われておりましたが、教員も学生も「大学教育はキャンパスで」という意識が根強く、あまり積極的な取り組みとはなっておりませんでした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大にともなって、好むと好まざるとに関わらず、教員・学生ともにオンライン講義に対応せざるを得なくなりました。

一口にオンライン講義といっても、録画した動画素材を閲覧するオンデマンド形式と同時刻に多数の学生向けに講義を行うライブ形式とがあり、さらに、すでにe-ラーニングで普及している資料とチェックボックスの回答を組み合わせた形式もあります。早稲田大学では、Moodleというオンライン講義のプラットフォームを導入しており、デマンド形式・ライブ形式のどちらの形式でも講義を実施することができ、さらに追加で小テストやアンケートを実施することも可能になっております。そのプラットフォーム内であれば講義の実施方法は、教員に一任されております。ZoomやSkypeなどのオンライン会議ツールやビデオチャットツールを使ってライブ形式の講義を行っている教員も多くいるようです。私の場合は、YouTubeに講義動画を限定公開し、それをMoodleに埋め込んで視聴するオンデマンド形式を選択しました。そして、以前は毎回紙に印刷していた配布資料は、AMEIのホームページ内の著作権・ソフト委員会の領域にパスワード付きでアップロードしており、学生がAMEIの活動に触れる機会を作っています。この方法を選択した背景には、第一に、本講義がAMEIの連携講座であり、学生向けの閉じた内容にとどまらず、AMEI会員の皆様も受講できるようにしたいという点があります。第二に、学生といえども様々な都合があり、決められた時間に講義動画を視聴することができない場合を想定し、ライブ形式ではなくタイムシフトでも受講できるようにした方がより多くの学生が受講できるという点がありました。本講義が単に学生への教育に留まらず、著作権法順守考え方を浸透させることやコンテンツビジネスの世界への興味喚起や、AMEI及び会員の活動に触れる機会を作るという意味でも、この方法が有用であると考えました。

また、講義の動画は、Microsoft PowerPoint に標準搭載されているプレゼンテーションの動画エクスポート機能を使って作成しています。これは、従前から PowerPoint で作成したスライドを使って講義を行っており、スタイルを大きく変えなくても講義実施が可能な点、収録用のカメラや動画編集ソフトを導入することなく、ノート PC のインサイドカメラですぐに撮影ができる点、スライド 1 ページ毎に動画を撮影・編集することができるために、言葉に詰まった場合や言い間違っただけでも、迅速に撮影し直して編集することができるという点にメリットがあります。

しかし、2008 年度の講義開始以来、教室での対面講義を前提として、カリキュラムや講義資料を作ってきたため、過去資料を使用する場合でも、大きく資料の構成や中身を変えなければいけません。例えば、スライド画面の一部にワイプ的に教員の姿を映すことができますが、そのためにはスライド 1 ページをフルに使うことができず、ワイプ画面を挿入する前提の資料に作り替える必要がありました。

**ブロックチェーンと著作権**

改竄が困難なのがブロックチェーンだが、  
著作権のビジネスの世界ではどうつかわれるのだろうか？

||

内閣府の知財戦略本部が描いているような  
権利管理システムの構築・活用は可能だろうか？

ブロックチェーンはインターネットのサーバー技術・システムなので、  
著作権ビジネスの根本システムとして働いていくためには、  
使いたい・使いやすいプラットフォームやアプリケーションにブレイクダウンして、  
ユーザー（権利者）側のアクセスを工夫していく必要がある。

例えば  
権利者がシステムを使う入口としてのスマートコントラクト  
権利者がシステムを使った結果の出口としてのトークン・仮想通貨  
（ゴダックワンの事例におけるゴダックコイン）  
これらをどう組み込んでいくのか？

© 2021 AMEI NEWS. All rights reserved. 15

オンデマンド講義の例

### 3. オンライン講義の今後の課題

実際に、オンデマンド形式のオンライン講義を実施してみた感想ですが、やはり対面で行う講義とはかなり様相が異なります。一つは、受講している学生の雰囲気や温度感が掴めないことが挙げられます。対面の講義であれば、講義中の学生の雰囲気を察知し、難しすぎると感じが出ていたり集中力を欠いている様子が見受けられれば、雑談をするブレイクタイムを入れたりすることができました。オンデマンド講義は、録画した動画素材で一方向的に語り掛けるだけになりがちなので、そういった細やかなフォローが効きません。Web 会議ツールを使うリアルタイムオンライン講義においても、自宅というプライベートな空間を見られたくないという理由でカメラを OFF にする学生が多いため、やはり対面講義に比べて学生の態度を察知して途中で軌道修正をするということが難しいそうです。

また、従前は教員も学生もキャンパス・教室という空間を共有していたためあまり目立つことがなかったのですが、オンライン講義によって、勉強をするということに対する教員と学生の考え方の違いが際立つようになりました。この点は、他大学の教員との情報交換でも指摘をされて

おり、各大学で共通の課題となっております。教員からすると、教室でもオンラインでも勉強は同じ勉強であり、オンラインでも教室と同じ講義を行おうとします。しかし、現在の学生は、大学の勉強とはキャンパスで友達と楽しく行うものという意識が強いため、友達と会えないままのオンライン講義は勉強に対するモチベーションの維持が難しい面があるそうです。Zoomなどのオンライン会議ツールにはブレイクアウトセッション機能があり、受講生をグループ分けして、少人数でのディスカッションをすることができますが、リアルな面識のない学生同士がデジタルでいきなり顔を合わせて、質の高い討論や作業をするというのはハードルが高いようです。

そのため、今年度の講義については、オンライン講義初年度ということもあり教員・学生ともに不慣れな部分を埋めるために、一方通行的ではありますが、オンデマンド講義の形式を採りました。ここ数年は大学講義全体で双方向性による理解度向上が重視されていただけに、オンデマンド動画による一方通行の講義とならざるをえないのは残念ですが、講義時間外にオフィスアワーを設定しての面談やメールでの質問・相談にこまめに対応していくことが大切だと考えます。この取り組みは次年度以降も継続し、できれば拡大して行きたいと思います。

なお、講義内容はYouTubeでの限定公開となっております。視聴をご希望される場合は、私若しくは事務局までご連絡いただければ、URLをご連絡させていただきます。

#### 4. オンデマンド講義の際の機材について

上述のように、私のオンデマンド講義はMicrosoft PowerPointの動画エクスポート機能を利用していますので、撮影もPCのインサイドカメラを利用しています。この方法ですと、カメラや三脚などの撮影機材を新たに用意する必要がなく、比較的簡単にオンデマンド講義の動画を作成することができます。

しかし、逆にテレワークをしながら撮影をするという環境のために、逆に新たに必要になったものがありました。一つは、リングライト照明です。撮影をするにあたって、部屋の照明の向きによっては逆光になってしまい、講師の顔が暗く映ってしまいます。家電量販店では多くの種類のリングライトを販売しています。中には、リングの中央にスマートフォンを固定して録画できる機種もありますので、動画での陰影やコントラストが気になる場合には導入をお勧めします。

もう一つは高指向性のピンマイクです。講義動画を収録していると、自宅付近を通る自動車の通過音などの雑音が入り込んでしまいます。その雑音を避けるために、指向性の高いピンマイクを導入し、PCのマイクジャックに接続して使っていました。こちらもテレワークに使えるので、お勧めします。



リングライト



高指向性ピンマイク

# AMEI の掲示板を開設いたしました。

広報委員会：柿下 正尋

MIDI (MIDI1.0, MIDI2.0, MIDI 検定等) に関する意見交換、質疑の場として MIDI 掲示板を開設致しました。

MIDI を使った開発のご紹介、MIDI を使っていて困っていること、MIDI 検定についてのご質問など MIDI に関する事を記載していただくことができます。

また、MIDI の新しいドキュメント発行などのお知らせ、昨年発表された MIDI2.0 についての最新情報も記載致します。書き込みには会員登録が必要です。

詳細は以下の URL をご参照下さい。

[http://www.amei.or.jp/amei\\_phpbb\\_usage.html](http://www.amei.or.jp/amei_phpbb_usage.html)

## AMEI 掲示板の使い方

AMEI では、MIDI (MIDI1.0, MIDI2.0, MIDI 検定等) に関する意見交換、質疑の場として MIDI 掲示板を開設致しました。MIDI 掲示板は以下の7つの掲示板から成っています。

## MIDI 掲示板

○ **MIDI1.0 掲示板**: MIDI1.0 に関する仕様についてのご質問、意見交換の掲示板です。

○ **MIDI2.0 掲示板**: MIDI2.0 に関する仕様についてのご質問、意見交換の掲示板です。

○ **初心者の部屋**: MIDI 初心者のための談話室です。MIDI をご利用いただく際にわからないこと、困ったことを会話する掲示板です。

○ **ハードウェア掲示板**: シンセサイザー、電子ピアノ、MIDI キーボード、電子ドラム、DJ 機器、MIDI ギター、ウィンドコントローラなど MIDI のハードウェアに関する掲示板です。

○ **ソフトウェア掲示板**: Windows、Mac、iOS、Arduino、ウェブアプリケーションなど MIDI のソフトウェアに関する掲示板です。

○ **MIDI 検定掲示板**: MIDI 検定に関してのご質問、意見交換の掲示板です。

○ **ご意見箱**: MIDI や AMEI に対するご意見、ご要望を書き込んでください。

掲示板の URL は <https://www.ameimusic.com/phpBB3> を参照下さい。

The screenshot shows the AMEI forum interface. At the top, there's a search bar and navigation links. Below, several forum boards are listed with their respective topic and post counts.

AMEI	トピック	記事	最新記事
<b>お知らせ</b> AMEI事務局からのお知らせです。 モデレータ: mizuno	1	3	<b>Re: test</b> 月 10 05, 2020 2:03 pm
<b>個人情報保護方針</b> 個人情報の取り扱いについて モデレータ: mizuno	1	1	<b>個人情報の取り扱いについて</b> 水 9 30, 2020 1:22 pm

MIDI談話室	トピック	記事	最新記事
<b>MIDI1.0 談話室</b> MIDI1.0に関する仕様についてのご質問と回答する談話室です。	0	0	投稿記事なし
<b>MIDI2.0 談話室</b> MIDI2.0に関する仕様についてのご意見、ご質問と回答する談話室です。	0	0	投稿記事なし
<b>初心者の部屋</b> MIDI初心者のための談話室です。MIDIをご利用いただく際にわからないこと、困ったことを会話する部屋です。	0	0	投稿記事なし
<b>ハードウェア 談話室</b> シンセサイザー、電子ピアノ、MIDIキーボード、電子ドラム、DJ機器、MIDI ギター、ウィンドコントローラなどMIDIのハードウェアに関する談話室です。	0	0	投稿記事なし
<b>ソフトウェア 談話室</b> Windows、Mac、iOS、Arduino、ウェブアプリケーションなどMIDIのソフトウェアに関する談話室です。	0	0	投稿記事なし
<b>MIDI検定 談話室</b>	0	0	投稿記事なし
<b>ご意見箱</b> AMEIへのご意見、ご要望を書き込んでください。	0	0	投稿記事なし

システム・エクスクルーシブID会員掲示板	トピック	記事	最新記事
<b>談話室</b> システム・エクスクルーシブID会員様の意見交換の場としてご利用下さい。	0	0	投稿記事なし

SANDBOX	トピック	記事	最新記事
<b>sandBox</b>	2	3	<b>Re: テスト20200923</b> 金 9 25, 2020 9:55 am

お見舞い  
 一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆さまのご健康を  
 心よりお祈り申し上げます。

## 会員名簿

50音順 2020年5月13日現在

あ

- AlphaTheta 株式会社
- Apple Japan 合同会社

い

- 株式会社インターネット

え

- 株式会社エクシング

か

- カシオ計算機株式会社
- 株式会社河合楽器製作所

く

- クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
- クリムゾンテクノロジー株式会社

こ

- 株式会社コルグ

し

- 株式会社シーミュージック
- 学校法人尚美学園
- 株式会社シンクパワー

す

- 株式会社ズーム
- 株式会社鈴木楽器製作所
- 株式会社ストーンシステム
- 株式会社スリック

た

- 株式会社第一興商
- 大日本印刷株式会社 出版イノベーション事業部

て

- ティアック株式会社

と

- 株式会社東京 MDE

な

- 株式会社 nana music

は

- パイオニア株式会社

ふ

- 株式会社フェイス

や

- ヤマハ株式会社
- 株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス

ゆ

- universe 株式会社

ろ

- ローランド株式会社

〈正会員会社 27 社〉

\* 賛助会員

- 中音公司 (中華人民共和国)
- 株式会社博秀工芸
- 株式会社ミュージックトレード社
- 株式会社リットーミュージック

〈賛助会員会社 4 社〉



一般社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) システム・エクスクレーシブ ID 会員 募集中。法人、個人を問わず楽器やMIDIアプリ、自作MIDI機器等を開発しようとする皆様に、会員規程のもと、System Exclusive Manufacture's ID Numberを発行致します。

AMEI NEWS Vol.73 / 2021.2.26

一般社団法人音楽電子事業協会 機関誌

発行：一般社団法人音楽電子事業協会 事務局  
 〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 2-16-9 イトービル 4F  
 TEL.03-5226-8550 FAX.03-5226-8549

発行人：水野 滋

編集人：石黒士郎 (広報委員会)

編集協力：株式会社 博秀工芸

ホームページアドレス：

<http://www.amei.or.jp/>



令和2年度 MIDI検定試験

MIDI検定とは実際の音楽制作現場で必要とされる知識の習得を目的とした検定制度です



第22回 MIDI検定2級2次試験

筆記試験：令和3年2月20日(土)オンラインにて筆記試験+制作課題説明  
 課題製作：令和3年2月21日(日)~22日(月) 提出2月22日(月)